

企画提案書作成要領

企画提案書は、以下の要領に基づき内容をわかりやすく記述すること。

1 企画提案書書式等

(1) 企画提案書の提出部数

正本 1 部 副本 7 部

(2) 企画提案書の書式

ア A 4 判、カラー、両面印刷（片面印刷でも可）

イ 表紙ならびに目次、背表紙をつけること。

ウ 各ページの中央部にページ番号をふり、フラットファイル等で綴じること（長辺綴）。

エ 書類ごとにインデックスを付すこと。

(3) 提出書類

ア 企画提案書表紙（様式 6）

イ 企画提案書

ウ 実施体制調書（様式 7）

エ 見積書

2 企画提案書の記載及び提案内容

記載及び提案内容について、次の順に従って記載すること。

(1) 会社概要

(2) 提案内容

ア 保健指導を実施するに当たっての基本的な考え方及び保健指導で重視するポイント
（複数年対象となった者が継続して参加する工夫や実績）

イ 発送までの準備・手続き方法

・利用率、実施率を向上させるための案内通知、勧奨方法の工夫

ウ 支援計画内容

・動機付け支援・積極的支援の内容、時期、時間、支援ポイント数

※国が定めたプログラム以外に独自のメニューがあれば示すこと

・保健指導に無関心な対象者及び時間的に受講が困難な対象者に対する支援方法やプログラムの工夫

・本市の地域特性や課題（40 歳以上の循環器疾患が多い、国・県と比較しても一人当たり医療費が高い）を反映した指導内容

・保健指導終了後、参加者が継続して続けられるプログラムの工夫

エ 指導者の資格・雇用形態

本市の保健指導に従事する人員の人数、職種及び従業員の資格保有状況、保健指導に従事する職員の技術向上のための研修の取り組み

オ 事業の評価について

- ・保健指導終了後の行動変容に関する多角的な視点による評価方法
- ・保健指導実施率向上のための方策、成果向上策について

カ 事業に要する見積額（「特定健康診査・特定保健指導の円滑な手引き」付属資料2-3：標準的な見積様式の例」に準じた様式とする。提案事業がある場合、国が定めたプログラムとは項番を分け、記載すること。なお、項番ごとに単価、数量を記載することとし、小田原市国民健康保険特定保健指導業務プロポーザル実施要領に記載のある予定数量を全て実施した場合の総額で見積額を提示すること。）

キ 緊急時の対応策

ク 参加対象者への傷害保険加入について

ケ 苦情の対応について

コ その他

(3) 業務履行体制

本事業への取り組みにあたっての業務履行体制について記載すること。

※なお、プレゼンテーションを行う者が、受託した場合の担当者となる実施体制をとること。

以上